

2008年度 日本建築学会  
第4回 学生主体によるシャレット・ワークショップ  
『宇部のまちづくりデザイン』

2008年9月10日～14日

ワークショップの目的

地方工業都市『宇部』は、古くから炭鉱の町として栄えたが、工業の衰退とともに多くの商店街を有する中心市街地の空洞化も顕著であり、そのような状況下で新たなまちづくりの方策が求められている。これまでの宇部市の環境への取組み等を踏まえながら、今後の宇部のまちのあるべき姿を、公募によって選ばれた全国の学生が

4日間集中的に論議をし、提案するのが、本ワークショップの目的である。地域の方々や専門家とともに、交通体系、景観デザイン、文化的・産業的遺産の活用、そして快適に住み続けられる居住環境などについて討論し、望ましい中心市街地のあり方に対する実践的なデザインを提案する。地方工業都市『宇部』は、古くから炭鉱の町

参加者

■学生

成田 俊世	弘前大学	松宮 和人	関西大学
佐々木 望	弘前大学	和田 麻佑	関西大学
石坂 佳美	神奈川大学	石川 陽一郎	広島大学
高橋 永	神奈川大学	井田 遼介	広島大学
高野 哲矢	工学院大学	田中 規之	広島大学
富山 かなえ	筑波大学	百々路 三視郎	広島大学
南 知賢	東京大学	岡田 恵	山口大学
マリヤム・ファルハディ	東京大学	山本 有希子	山口大学
泉山 壘威	日本大学	上原 志織	山口大学
佐藤 宣章	日本大学	小林 将規	山口大学
山田 泰宏	日本大学	下迫 奈々恵	山口大学
植村 嘉仁	日本大学	田嶋 麻美	山口大学
倉西 貴子	日本女子大学	加藤 祐史	山口大学
照林 悠	日本女子大学	中西 由香理	山口大学
藤田 紗代子	日本女子大学	中村 政輝	山口大学
西條 公晴	明治大学	平尾 奈津弥	山口大学
藤田 健児	明治大学	来住 かおり	山口大学
池田 厚彦	早稲田大学	山村 謙太	山口大学
栩木 繭子	早稲田大学	伊賀上 剛史	九州大学
小澤 拓人	大阪大学	姜 忍耐	九州大学
竹中 直道	大阪市立大学	山口 寛子	九州大学
鶴谷 一貴	大阪市立大学	山崎 雅文	九州大学
出町 慎	関西大学		

■教員

小林 正美	明治大学	三輪 律江	横浜国立大学
高橋 潤	明治大学	小浦 久子	大阪大学
野澤 康	工学院大学	岡 絵里子	関西大学
根上 彰生	日本大学	塚本 俊明	広島大学
北原 啓司	弘前大学	鶴 心治	山口大学
姥浦 道生	東北大学	出口 敦	九州大学

■協力

石村 壽浩 ランドブレイン (株)

■サポーター

小林 剛士 山口大学

スケジュール

		ミーティング	調査 ディスカッション	エスキス	プレゼンテーション
1 日目 10	入村式 レクチャー				
2 日目 11		街歩き 街歩き調査			
3 日目 12		グループ毎の活動			
4 日目 13					中間発表
5 日目 14					シンポジウム

